

九州運輸局メールマガジン
平成22年2月4日 第68号(発行日:毎週木曜日)
~九州の明日を拓く運輸と観光~
九州運輸局HPアドレス <http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

今週も九州運輸局メールマガジンをご覧くださいありがとうございます。

今号の「九州運輸局メールマガジン フォトライブラリー」には、VJC事業のため訪日された元ミス 코리아 ハン・ソンジュさんの表敬訪問やグリーン経営推進講習会の模様を掲載しています。
http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_68.pdf

目次

- 1.九州運輸局ホームページアップ情報(1月28日~2月3日掲載分)
トピックス
プレス発表
入札・契約情報
バス・タクシー・トラック
海の子育成プロジェクト
九州グリーン物流パートナーシップ推進協議会
- 2.現場リポート
VJC事業(韓国テレビ局招請事業)で九州をPR!
~元ミス 코리아 ハン・ソンジュさん母娘が九州運輸局長を表敬訪問~
グリーン経営推進講習会を開催!!
- 3.九州運輸局セミナー
自動車の点検
- 4.リレーコラム
- 5.編集長だより

【九州運輸局ホームページアップ情報】(1月28日~2月3日掲載分)

トピックス

- ・「交通基本法」の制定に向けた意見の募集について
<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=Pcm1050&BID=155100101&cmb>

プレス発表

- 《観光》
・韓国からハン・ソンジュさん母娘をお招きして九州の「親孝行旅行」をPR
します!(1月29日発表)

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press100129.pdf>

《物流》

- ・九州物流セミナー2010を開催します!
~地球環境にやさしい物流を目指して~(2月1日発表)

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press100201.pdf>

入札・契約情報

- ・企画競争実施予定情報
http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/koukyou/kikakukyousou_100201.pdf

・工事入札公示

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#KOUJITOU_UKE01

- ・企画競争実施公示

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

・物品役務入札公示

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

・企画競争実施結果の公表

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kikaku_kekka/100201.pdf

バス・タクシー・トラック

・タクシーの申請公示状況

(一般乗用旅客自動車運送事業の運賃及び料金認可申請に係る公示)

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/k_220201.pdf

海の子育成プロジェクト

・フェリー等見学会(宮崎県を追加)

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kaiji/file08/ferry/miyazaki2.htm>

・港湾施設の見学(宮崎県を追加)

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kaiji/file08/kouwan/miyazaki2.htm>

・船長への道(宮崎県を追加)

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kaiji/file08/try/miyazaki2.htm>

九州グリーン物流パートナーシップ推進協議会

・メールマガジン37号

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kyusyuu_green/mail/pdf/mail_magazine/No_37.pdf

【現場レポート】

VJ C事業(韓国テレビ局招請事業)で九州をPR!

～元ミスコリア ハン・ソンジュさん母娘が九州運輸局長を表敬訪問～

九州運輸局は九州観光推進機構と連携し、ビジット・ジャパン・キャンペーン事業の一環として、2月3日(水)からハン・ソンジュさん(フリーアナウンサー、元ミスコリア)とそのお母さん及び韓国放送公社(KBS)の情報番組「余裕満々」の担当者を九州へお招きしました。

九州を訪れる韓国人旅行者数は、ウォン安基調ではあるものの為替レートは安定しており、韓国経済が回復基調にあることなどから、平成21年の秋季以降、訪日市場にも回復の傾向が見え始めています。

また、韓国の旅行市場では近年、「親孝行旅行」が旅行市場の大きな柱の一つとなっており、今回の事業では、ハン・ソンジュさん母娘に、美人の湯やスパ・九州の食・ショッピング等、母娘で楽しめるワンランク上の新しい「親孝行旅行」を体験していただき、その旅行の様子を韓国放送公社(KBS)の「余裕満々」という情報番組で放送してもらうことで、九州の魅力韓国国内に発信していくこととしています。

2月3日(水)にはハン・ソンジュさん母娘を福岡空港でお迎えし、その後、九州運輸局長を表敬訪問していただきました。

表敬訪問は終始和やかなムードで懇談が進み、福本局長から九州の様々な観光地の魅力を聞かれたハン・ソンジュさん母娘は大変興味を示されました。また、福本局長より九州にお出でいただいた記念に、博多織と扇子をプレゼントされると、ハン・ソンジュさんはご自分のボランティア活動をまとめられた本を贈ることを約束されました。

今後とも、関係機関と協力し、積極的に九州の魅力PRすることで、認知度向上及び観光客誘致に積極的に取り組んで参ります。

表敬訪問の様子の写真は、次のURLからご覧になれます。
http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_68.pdf

(企画観光部国際観光課)

グリーン経営推進講習会を開催 !!

九州運輸局交通環境部は、去る1月28日及び1月29日に大分市及び福岡市においてグリーン経営推進講習会を開催しました。

地球温暖化問題が深刻化している今、企業の社会的責任としてグリーン経営の実践が求められています。特に我が国のCO₂排出量の約2割を占める運輸部門においても、京都議定書の6%削減約束の達成に向けて、その対策が急務であることから、国土交通省と交通エコロジー・モビリティ財団(以下「エコモ財団」という。)では、中小規模の事業者でも容易に取り組むことができるグリーン経営の普及推進に取り組んでいます。

講習会では、エコモ財団の加藤交通環境対策部長を講師に迎え、グリーン経営の認証取得のメリットや手続きの進め方等について、各輸送モード別に分かりやすく説明していただきました。

最近の急速な景気悪化による厳しい経営環境の中、CO₂削減だけでなく燃費削減や交通事故防止に直接的に効果が期待できるグリーン経営認証制度への関心は高く、今回も九州各地から多数の方が参加され、昨年10月の宮崎市での開催を合わせて総勢100名の方が受講されました。今年度の講習会は今回が最終ですが、この受講者の中から1社でも多くエコモ財団のグリーン経営認証の取り組みを实践されることを期待し、今後も、機会あるごとにグリーン経営の普及推進に努めて参ります。

認証取得のメリット

国土交通省及びエコモ財団のホームページで事業者名が公表されます。

登録証が交付され、ロゴマークが自由に使用できます。

環境経営に積極的な先進企業として社会的評価が高まり、顧客や取引先の企業へのアピールにつながります。

エコモ財団からの環境保全活動に関する様々な情報提供や指導・助言が受けられます。

認証取得された事業者向けの低金利融資制度等が商品化されています。

講習会の様子の写真は、次のURLからご覧になれます。
http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_68.pdf

(交通環境部 環境課)

【九州運輸局セミナー】

輸送の安全確保のお手伝いをしています！

「保安・環境課はどんな業務をしているの？」そのような質問がたまに聞かれます。

答える場合に一言で言うと「輸送の安全確保のお手伝い」などと答えています。そこで、今回セミナーの記事担当になりましたので「輸送の安全確保のお手伝い」の一部を紹介します。

自動車運送事業者は運転者の業務を常に管理し、輸送の安全確保を行わなければならないのですが、一言で言うとドライバーを如何に教育し安全な運転をさせるかがキーポイントとなります。

自動車運送事業者が運転者に対して指導せず好き勝手なことをさせていると飲酒運転をしたり事故を起こしたりといった輸送の安全を阻害することになり、甚大な被害が出ることとなります。事業者は運転者に対して事故を起こさないように指導・監督を行う訳ですが、事業者は指導監督といってもどの様に指導してよいか迷うこととなるわけです。そこで指導・監督を行う為の指針を決めて一般運転者の日常の教育、新人教育、事故惹起者教育、高齢運転者教育（65才以上を高齢者としている）を分けて指導することとした訳です。

また、最近行われた運輸規則、安全規則の改正では新人教育する際に、運転記録証明、無事故・無違反記録証明を取得し、自家用車を含む自動車で事故を引き起こした新規採用運転者には自動車事故対策機構の行う講習を受講させ、その結果を基に6時間以上の教育を行うことを決めています。

指導した教育内容等は指導教育記録として3年間保存して、今後の教育に生かそうというものです。

このような、内容を講習などで事業者に広報することで事業者が運転者に対して指導・教育をおこない、「交通事故を減らす」=「輸送の安全確保」といったことをしている訳です。

今回は保安環境課の「輸送の安全確保」するための業務の一部を紹介しましたがそのほかにも色々な業務もありますので、また機会があれば紹介したいと思います。

保安環境課の業務もみなさんのご協力により成り立っておりますので今後ともよろしくお願い致します。

（自動車技術安全部保安・環境課）

【リレーコラム】

昨年12月末の最後のメルマガにリレーコラムを書かせていただきましたが、それから一月の間に2回目のリレーコラムを書く羽目になりました。

というのも、小生が本年1月1日付けで九州運輸局から熊本運輸支局へ異動したことに伴うもので、今回が熊本支局の順番となっているからだそうです。何を書こうかと思案しながら、またしても拙い文書を見せるのかと思うと恥ずかしい限りですが、文才がないので平にご容赦を！m(_ _)mします。

熊本運輸支局は今回初めての勤務となりますが、着任してから早くも1ヶ月が経ちました。地元の人たちから話を聞くと、熊本支局の周辺は春になれば支局前通りのクスノキ並木（県木だそうです。）と自衛隊通りの桜並木に囲まれ、緑とピンクのコントラストを描いてすばらしい風景であるとのこと。そういう時期に訪れたことがないので、今から楽しみにしています。

熊本は平成23年春の九州新幹線鹿児島ルート全線開業を見据え、最大限その効果を波及させるため、「くまもとの食と文化でおもてなし」をテーマに開業記念イベントの開催、新幹線で身近になる関西や中国地方の人たちに熊本の魅力をもっとよく知ってもらうための広報活動、熊本を訪問した人たちがスムーズに移動できるための交通アクセスの改善等を進めています。

また、熊本市は、一口一万円から熊本城主になれる「一口城主」制度を設け、城主証を交付するとともに、名前を芳名板に記載し天守閣に掲示したり、城主手形を発行して飲食店やホテルなど協賛店に掲示すると割引サービスが受けられる等の特典があり、昨年の元旦から募集開始して1年で約3万人が登録しているとのこと。一口一万円が高いか安いかは別として、興味のある方は登録して城主気分を味わってみるのも乙なものかもしれませんね。（^o^）

(熊本運輸支局長 橋口 光義)

【編集長だより】

「ひなの国九州」をご存知ですか。
2月に入ると九州各地で歴史や文化に深く根ざした地域色豊かな「ひなまつり」が開催されます。これらを、広く皆さんに知っていただくことを目的に「ひなの国九州」と称し期間中、様々なイベントが開かれます。

九州とおひなさまの関係は意外と古く江戸時代にさかのぼります。天領日田では掛屋（主に米を扱う金融商人）を中心とする豪商たちが活躍し、京や大坂で買い求めた豪華絢爛なひな人形やひな道具を、子供や孫のため持ち帰ったものが今でも数多く残っています。

その他の地域でも、よそでは見ることのできないめずらしいおひな様も多く、佐賀の鍋島小紋を衣装に用いた「鍋島小紋雛」や、有田では焼き物で作られた「陶器の雛」、水郷柳川ではひな壇のほかに小さな手鞠と縫いぐるみで作った「さげもん」が飾られます。

これ以外にも「箱雛」、「おきあげ雛」や紙で作った「流し雛」など、各地で特色のあるおひな様が今に残されています。おひな様は資料館などで展示されるばかりでなく、その地域に残る歴史的価値のある旧家や建物でも一般公開されます。普段は中に入るることのできない建物も、この期間だけは誰でも入って見ることができ、江戸時代や明治時代にタイムスリップした気分になります。また、思いもかけず地元の方からの素朴な「もてなし」を受けることもあり、あったかい気持ちになれることもあります。

皆様のお知りになりたい情報・ご意見・ご要望等をお聞かせください。
編集部ではできる限りご要望にお応えしたいと思います。
下記のメール又はファックスからお気軽にお寄せください。

九州運輸局メールマガジン編集長（九州運輸局総務部広報対策官）

森 益隆（もり ますたか）

mail : mm-kyushu@gst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192

バックナンバーは、次の URL に掲載しています。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html